

2012年2月20日

**50%以上の省エネ率で実力を発揮、導入店舗増加中**  
**冷蔵ショーケース専用 LED 棚下照明シリーズ「棚子ちゃん」販売 1 万本突破！**  
**～LED 照明の演色性を追及、食品別に 30 種のバリエーション～**

商業施設・工場・オフィス等の省エネで脚光を浴びる LED 照明市場は一般家庭にまで広がる勢いを見せています。用途に合わせて様々な形状や光のタイプの開発が進む中、(株)ラックランド [本社:東京都新宿区/代表取締役社長:望月圭一郎] が自社開発した棚下照明「棚子(たなこ)ちゃん」シリーズの販売実績がこの程 1 万本を突破いたしました。

食品スーパーを中心とした商業施設の建築・内装・設備・メンテナンスに実績を持つ弊社ならではのノウハウを活かし、顧客の省エネ対策の要としてまだ他社が手掛けていなかった食品スーパー向け棚下照明の LED 化に着手したのは、東日本大震災が発生する約 2 年前、食品別に対応する全 30 種類のバリエーションを開発し発売から約 1 年間で食品スーパーの棚下照明 1 万本の LED 化を達成いたしました。

食品スーパーなどの生鮮品を多く扱う業態では、ケース棚下照明にかかる消費電力は全体の約 30% を占めています。この部分の負担を 50%以上軽減できる上に、照明から発する熱を抑えて商品の劣化を防ぐ、また空調機への負担も低下させることができるというメリットもあります。従来の LED は食品を美しく見せるための「演色性」を出すのが難しいとされてきました。「棚子ちゃん」シリーズは「青果(一般)」「精肉」「鮮魚・刺身」「惣菜」のそれぞれの食品に対し最適な演色効果を発揮します。

<製品詳細は <http://www.luckland.co.jp/servicesolution/tanako.html> >

「棚子ちゃん」納入先は関東を中心とした食品スーパーで、そのほとんどが売り場面積 200-300 坪規模の中堅スーパーです。2010 年 11 月に導入第一号物件が完成しその効果を実証、翌年 3 月の大震災発生後の夏頃からコンスタントに導入件数が増え続けています。特に新築物件では店舗全体の LED 化で省エネ効果も出やすいことから顧客満足度は高く、電気代の削減効果はもとより期待以上の明るさと演色効果に対する高い評価を得ています。

4 月以降に予定されている事業所向け電気料金的大幅値上げを受けて、今後さらにこの分野の需要が増してくることが予測され、ラックランドでは省エネ・節電対策の要として「棚子ちゃん」を積極的に提案していきます。

ベース照明やスポットライトなどには複数の照明専門メーカーの商品から適切なものを提案、適材適所の対応で店舗全体のバランスをとりながらベストの省エネソリューションを実践していきます。

◆ 当プレスリリースに関するお問い合わせ先 ◆

① 総務部/広報担当 木鋪(きしく) 奈央 TEL 03-3377-9331 fax 03-3377-8716

mail / [press@luckland.co.jp](mailto:press@luckland.co.jp)

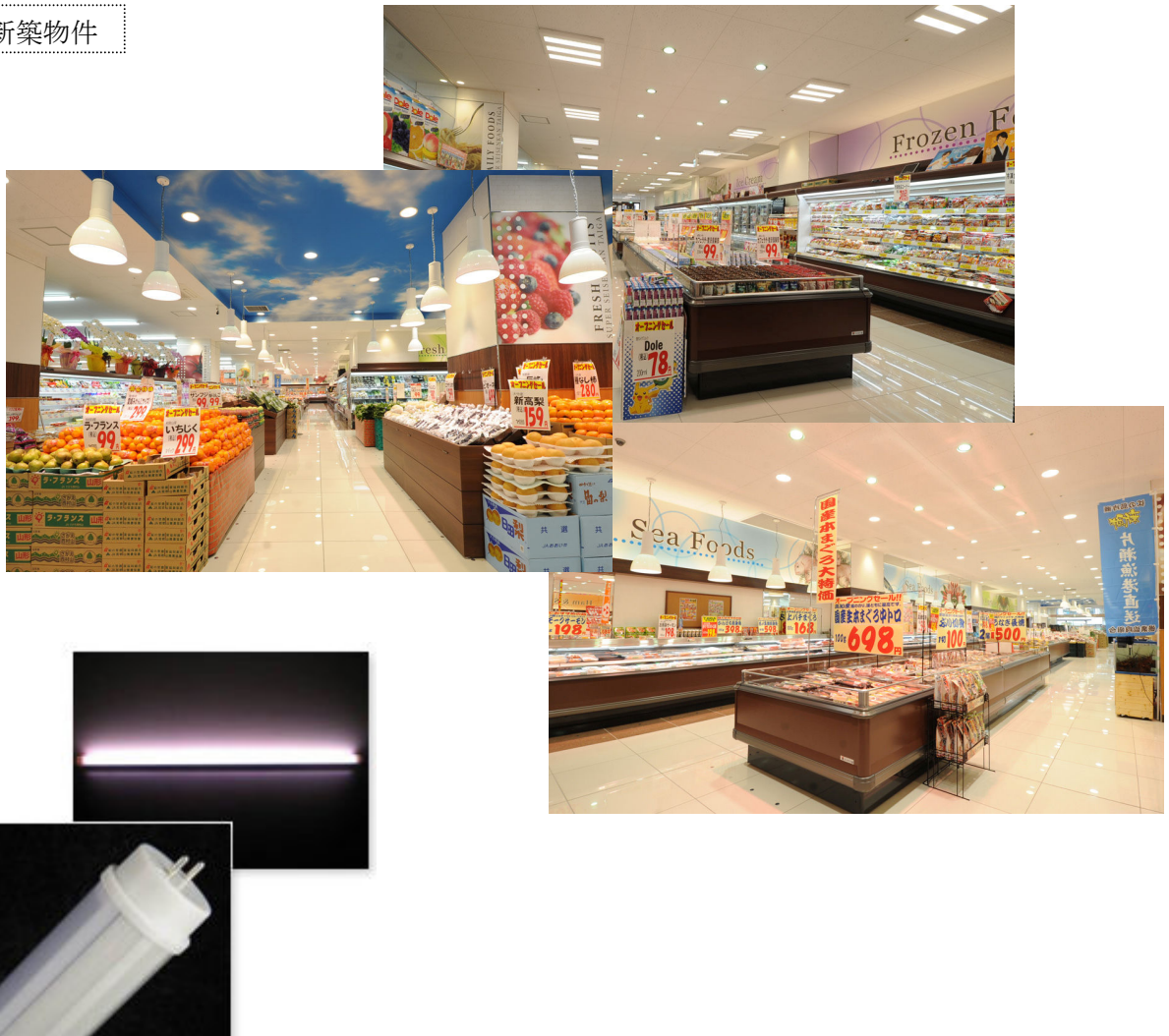
② 制作本部 / LED 製品担当 河野(かわの) TEL 03-3377-9337

## 導入事例

### 導入第一号物件



### 最新の新築物件



LED 棚下照明「棚子ちゃん」シリーズ 開発・販売元：株式会社 ラックランド  
製品問い合わせ先：(株)ラックランド 03-3377-9331 <http://www.luckland.co.jp>